

友好交流
都市連携
事業

くにたちだより

vol.25

国立市のさまざまな魅力を定期的に紹介します。

『国立駅、開業100周年！まちの歩みとともに』

令和8(2026)年4月1日、国立駅が開業100周年を迎えました。国立駅は大正15(1926)年に開業し、東京商科大学(現在の「一橋大学」)を中心とする「国立(くにたち)大学町(だいがくまち)」の形成と深く結びつき、赤い三角屋根の駅舎は、まちのシンボルとして長年市民に親しまれてきました。

そんな国立駅の100周年を祝い、4月には『くにたち駅100周年記念祭』が開催されました。

令和2(2020)年に創建当時の姿で再築された旧国立駅舎と、その東西にある広場で行われ、地元ゆかりのアーティスト「三浦祐太郎(みうらゆうたろう)氏・久米小百合(くめさゆり)氏」によるコンサートや地域団体の演奏・パフォーマンズ、商工会・地元店舗の出店、記念グッズ・記念駅弁の販売、トレインシミュレーター体験など、鉄道・文化・食が一体となった賑やかな2日間となりました。

この記念祭をはじめとして、くにたち郷土文化館の春季企画展や市民が企画した講演会・コンサート等が

▲旧国立駅舎での「くにたち第九」の様子

◀詳細はこちら
国立駅開業100周年記念事業公式サイト

ごみの減量と再利用を目的に
ご家庭で使い終わった「古着」「こでん」「水銀式温度計等」の無料回収を行います！

☎生活環境課環境推進係 ☎62-1110

日時

10月25日(日)

9時～11時30分 市役所本庁舎裏車庫前
9時～11時 合川・森吉・阿仁総合窓口センター

古着

回収できるものの一例：再度使用できる衣類(洗濯済のもの)やタオル
回収できないものの一例：ぬいぐるみ、靴、かばん、下着、寝具類など
※中が見える透明な袋に入れてください。クリーニング済の場合はハンガーやカバーを外してください。

こでん

回収できるものの一例：電気や電池で動く小型の電気電子機器
回収できないものの一例：テレビ、エアコン、冷蔵庫、石油ストーブなど
※乾電池は取り除いてください。箱や緩衝材を除き本体のみ回収します。

その他回収品

水銀使用製品：家庭で使用していた水銀式温度計や体温計
※購入時のケースや袋に入れて出してください。
小型充電式電池等：リチウムイオン電池、モバイルバッテリー、加熱式たばこ等
※打痕や圧壊、膨張している電池でも回収します。

▲詳細はこちら

市長ダイアリー

◇ 8月16日～9月15日

16日(日)▽第64回阿仁の花火大会(阿仁河川公園)

18日(火)▽令和7年度決算審査意見書提出(本庁舎)

19日(水)▽能代高校軟式野球部全国大会出場報告(本庁舎)

20日(木)▽定例記者会見(本庁舎)

21日(金)▽秋田県市長会定例会(秋田市)

22日(土)▽秋田県戦没者追悼式(文化会館)

23日(日)▽北秋田市民俗芸能大会(文化会館)

24日(月)▽定例部長会議(本庁舎)

25日(火)▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合監査委員選任式(本庁舎)

28日(金)▽「秋田音楽研究会全国大会」ランプリ受賞報告(本庁舎)

▽「にじいろパレット」県子ども子育て支援知事表彰受賞報告(本庁舎)

▽「にじいろパレット」県子ども子育て支援知事表彰受賞報告(本庁舎)

31日(月)▽秋田県・県内市町村と誘致企業との懇談会(秋田市)

1日(火)▽北秋田市議会9月定例会(初日)(議事堂)

3日(木)▽北秋田市議会9月定例会(一般質問1日目)(議事堂)

4日(金)▽北秋田市議会9月定例会(一般質問2日目)(議事堂)

5日(土)▽第22回北秋田市発明工夫展表彰式(コムコム)

▽JAまつり開会式(鷹巣体育館)

▽阿仁自治会長会・内陸線を応援する会会員研修会(レストランまつお)

6日(日)▽森吉四季美湖まつり開会式(四季美湖畔公園)

9日(水)▽坊沢自治会「市長と語る会」(坊沢公民館)

12日(土)▽北秋田市縄文まつり(伊勢堂岱縄文館)

▽白神山地「SEA TOSUMMIT2026」(青森県)

13日(日)▽北秋田市たかのす太鼓まつり(大太鼓の館特設ステージ)

14日(月)▽臨時部長会議(本庁舎)

▽秋田県医療審議会「医療計画部会」(本庁舎・WEB会議)

防災かわら版

第44回 命とくらしを守る情報を伝える「防災ラジオ」

☎総務課危機管理係 ☎62-6602

地震、大雨洪水、土砂災害や急増する熊の出没など、大事な家族の命とくらしを守るためには、いち早く危険の接近を知り、安全を確保することが必要です。
『防災ラジオ』をぜひお役立てください！

● 台風・大雨・停電時も聞こえる「防災ラジオ」を無償貸与しています！

気象・地震情報や緊急避難情報、市からのお知らせを屋内で明瞭に聞くことができる『防災ラジオ』を各世帯・事業所に無償で貸与しています。
ご希望の方は、市役所総務課、各総合窓口センター・出張所へお申し込みください。
【特徴】①屋内に通りやすい電波を使用するため、台風や大雨で雨戸やシャッターを閉めても情報を聞くことができます。
②緊急放送はスイッチを切っている状態でも自動放送します。
③普段はAM・FMラジオとしてもご利用いただけます。
(緊急情報は、自動で切り替えて割り込み放送します。)
④2電源方式(電池・コンセント併用)で停電時も受信可能です。

■ 2台目の無償貸与始めました！！

市へ返還された再利用可能な防災ラジオの在庫がある場合で、以下の要件に該当する方が貸与を希望する場合、2台目の貸与を受けることができます。
【要件】・75歳以上の者のみで構成される世帯で、世帯員に個別避難計画を作成した要支援者がいる世帯の世帯主・その他市長が認める者(対象となるかお問い合わせください)
※申請方法は1台目と同じです。窓口で『2台目希望』とお伝えください。
※審査等の都合により、防災ラジオの受取は後日となります。予めご了承ください。